

様式 4

令和 8 年度第 1 回 富士見市健康づくり審議会 議事録						
日 時	令和 8 年 8 月 5 日（水）		開会 午後 2 時 0 0 分 閉会 午後 4 時 0 0 分			
場 所	富士見市中央図書館 視聴覚ホール					
出 席 者	委 員	日 鼻 会長	衛 藤 副会長	秋 元 委 員	阿 由 葉 委 員	岩 崎 委 員
		○	○	○	○	○
		海老原委員	大堀委員	小澤委員	神崎委員	菊地委員
		欠	○	○	欠	○
		北田委員	小池委員	齊田委員	武田委員	田中委員
		○	○	欠	欠	○
		戸塚委員	深山委員	富士原委員	本間委員	村上委員
		○	○	○	○	○
	事 務 局	健康福祉部：鈴木部長、須藤副部長 健康増進センター：山崎所長、齊藤副所長、平副所長、三浦主査、齋藤主任、神庭主事、桑名主事 子ども未来応援センター：島田主査				
公 開 ・ 非 公 開	公開（傍聴者なし）					
議 題	別紙「令和 8 年度 第 1 回富士見市健康づくり審議会次第」					
議 事 内 容						
1 開会						
2 事務局紹介						
3 委員紹介（50音順に自己紹介）						
4 資料について事務局より説明						

5 議題

(1)「いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ（富士見市健康増進計画・食育推進計画、富士見市歯科口腔保健推進計画 後期計画）」令和7年度の進捗状況について

事務局：資料に基づき、進捗シートの見方や評価方法について説明

【第1節 栄養・食生活】

事務局：資料に基づき、栄養・食生活について説明

＜質疑・応答・ご意見＞

会長：医師会でもCKDの予防に力を入れている。市の取組（27）「生活習慣病予防講座（食講座）」にCKDの項目も入れていただくとありがたい。

【第2節 身体活動・運動】

事務局：資料に基づき、身体活動・運動について説明

＜質疑・応答＞

質疑なし

【第3節 健康管理】

事務局：資料に基づき、健康管理について説明

＜質疑・応答・ご意見＞

会長：がん検診の受診率が低いと周知の方法を検討したい。

委員：尿検査でがん検診ができると宣伝で見るとそれについてはどうか。

会長：エビデンスや費用対効果のことを考えると、市の検診で行うかどうかは評価が定まらないところだろう。

【第4節 こころの健康】

事務局：資料に基づき、こころの健康について説明

＜質疑・応答・ご意見＞

委員：市の取組（138）産前・産後サポート事業で、送迎バスの運行を行ったとのことだが、経路などはどのようにしたのか。

事務局：乳幼児健診の際に、車がない生活圏の方も健診会場に来られるよう、鶴瀬コースと水谷コースの2コースで運行している。この運行バスおよび停留所を活用し、送迎を行っている。

委員：それについて周知はされているのか。

事務局：事業チラシや広報に掲載し周知できるよう努めている。

委員：数値目標の「睡眠と休養の状況」の評価がDである。私は地域のお祭りなどでこころの体温計体験のボランティアをしている。体験に訪れる方の中には睡眠に悩んでいる方がいる。何か睡眠に関するパンフレットなどをお渡ししたい。

会長：要望があれば医師会からもお渡しできると思う。

委員：市の取組（135）～（137）の目標値について、何に対しての80%なのか。

事務局：後日、書面をもって回答する。

会長：市の取組（１３７）のスクールソーシャルワーカーの活動件数が増えている。深刻な方が増えているということか。

委員：スクールソーシャルワーカーは各学校を巡回している。スクールカウンセラーは大分、枠も埋まっており件数を増やすのは限界があるのではないか。

会長：子ども食堂を活用し相談できる場を設けるなどすると相談件数が減るのではないか。

【第５節 歯と口腔の健康】

事務局：資料に基づき、歯と口腔の健康について説明

委員：数値目標の「４０歳代における進行した歯周炎（４ｍｍ以上の深い歯周ポケット）を有する人の減少」と「６０歳代における進行した歯周炎（４ｍｍ以上の深い歯周ポケット）を有する人の減少」が増加した背景はあるのか。

事務局：令和６年度から指標が変更となり、深い歯周ポケットと浅い歯周ポケットを合わせる事になった為である。目標値が前回の指標をもとにつくられたものであるため、修正を検討する。

会長：その他に令和７年度の進捗状況について質疑はあるか。

委員：富士見市では「地域包括支援センター」を広く周知するために「高齢者あんしん相談センター」としていると思う。紙面上に両方の名称が混在しており、知らない方が見ると混乱するのではないか。

事務局：富士見市では「地域包括支援センター」の愛称を「高齢者あんしん相談センター」としている。紙面上での表記が統一されていないため、修正を行う。

委員：第５節 歯と口腔の健康で「虫歯」と表記されているところがある。現在は「虫」の字は使用せず、「むし歯」とすることが進められている。

事務局：表記を「むし歯」に変更する。

委員：「かかりつけ歯科医を持つ者の割合」という数値目標を乳幼児や児童生徒にも入れると良いのではないか。

事務局：昨年度策定した第２期富士見市健康推進計画の指標については当審議会でも審議し、「かかりつけ歯科医を持つ者の割合」は指標には含まれていない。今後、検討していきたい。

委員：幼稚園の年長を対象に教育相談室の職員が訪問してくれている。小学校との連携や保護者の教育相談などに役立っており、とても感謝している。

（２）「第２期富士見市健康推進計画～ハピネス健康ふじみ～」について

事務局：「第２期富士見市健康推進計画～ハピネス健康ふじみ～」の概要について説明

<質疑・応答>

なし

７ 閉会

（会長・副会長からあいさつが行われた）